



ンゴロンゴロ自然保護区 タンザニア

ネコは小さなライオンだ。
ライオンは大きなネコだ。



沼津市 静岡県

岩合光昭 写真展

ネコライオン

Mitsuaki Iwago Photo Exhibition Cat and Lions



ンゴロンゴロ自然保護区 タンザニア



庄原市 広島県

©Mitsuaki Iwago

2019年
3月9日 土 ▶ **5月12日** 日

- 開館時間 9:00-17:00 (最終入場 16:30)
- 休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は開館)
- 料金 一般: 300 円 (200 円)
高大生: 200 円 (100 円)
中学生以下無料
※ () 内は 20 名以上の団体料金
※ 各種障害者手帳提示で付添 1 名まで無料

企画協力 株式会社クレヴィス

このチラシを
スマホのアプリで
見てみよう!
他にも作品が
見られるよ!

まずは下記の手順で、無料のスマートフォンアプリ
「COCOAR2」をインストールしましょう!

STEP
1

「COCOAR2」アプリのインストール



「App Store」もしくは「Google Play」で
「COCOAR2」と検索し、インストール
してください。

または、左側のQRコードを読み込み、
「COCOAR2」アプリをインストール
してください。

STEP
2

COCOAR2 を起動してかざす



「COCOAR2」アプリを起動し、
指定画像にかざしてスキャン
してください。

カメラマークを押すと
撮影することもできます。



岩合光昭 写真展 ネコライオン

Mitsuaki Iwago Photo Exhibition Cat and Lions

世界を舞台に活躍する動物写真家・岩合光昭。地球上のあらゆる地域をフィールドに大自然と野生動物を撮り続ける一方、私たちの身近に暮らすイヌやネコの撮影も継続し、多くの人々を魅了しています。岩合の取材対象の中でも、とりわけ多くの時間を割いて撮影を継続しているのがネコとライオンです。

岩合はこう話します。「ネコは小さなライオンだ。ライオンは大きなネコだ。」

私たち人間の生活に溶け込むように暮らすネコ。一方で百獣の王と呼ばれ、人間と無縁のように野生の世界に生きるライオン。彼らは同じネコ科でありながら、大きさも、生活も異なります。それでも、やはりどこか似ているのです。

写真展「ネコライオン」では、岩合光昭が捉えた人間と共生するネコ、野生に生きるライオンを約 110 点の作品で観覧いたします。彼らの共通点や差異を感じること、私たち人間がどこかに忘れてきてしまった“野生”を浮き彫りにしていきます。似ているようで似ていない。そして、似ていないようで似ている。

「ネコライオン」の摩訶不思議な世界を、是非ご体感ください。



©Iwago Photographic Office

岩合 光昭 (いわこう みつあき)

1950年 東京生まれ。

19歳のとき訪れたガラパゴス諸島の自然の驚異に圧倒され、動物写真家としての道を歩み始める。以来、地球上のあらゆる地域をフィールドに動物たちを撮影し、その美しく、想像力をかきたてる作品は世界的に高く評価されている。1979年、『海からの手紙』で木村伊兵衛写真賞受賞。タンザニアのセレンゲティ国立公園におよそ2年間滞在して撮影した写真集『おきて』は、世界中でベストセラーとなる。一方で身近な存在であるネコの撮影も40年以上のライフワークとして撮り続けており、ネコと人の関係性が垣間見えるその独特の作風は、多くの人の共感を呼び人気を博している。2012年NHKBS「岩合光昭の世界ネコ歩き」の撮影を開始した。

主な著書に『ライオン家族』『おきて』(小学館)、『セレンゲティ』(朝日新聞社)、『ねこ』『どうぶつ家族』『ねこ科』(クレヴィス)『岩合光昭の世界ネコ歩き』『岩合光昭の世界ネコ歩き2』『ねことじいちゃん』がある。

公式ホームページ[IWAGO]

www.olympus.co.jp/brand/iwago/



逗子市 神奈川県

セレンゲティ国立公園 タンザニア

逗子市 神奈川県

ンゴロンゴロ自然保護区 タンザニア

石巻市 宮城県

ンゴロンゴロ自然保護区 タンザニア

©Mitsuaki Iwago



我が家のネコちゃん写真展

ご応募いただいた、ネコ写真を展示会期中に館内に展示します。

ご応募の方には、『ネコライオン展』優待割引券を1枚プレゼント
あなたの家のネコ、近所で見かけたネコなど。ふるってご参加ください。

◆応募方法：2L判(約127×178mm)以下のプリントしたネコ写真を博物館までご持参か、博物館に郵送。データ不可。

◆応募先：〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1丁目23番地1

狭山市立博物館「ネコライオン展」担当者まで

◆募集期間：2019年3月1日(金)～5月6日(月)

◆展示：狭山市立博物館内

※郵送の場合、優待割引券は博物館でお渡ししますので、来館時に受付までお申し付けください。

※写真の裏に市町村をご記入ください。狭山市内の場合は地区名までご記入ください。

※写真に人物が入る場合は必ずご本人の承諾を得てください。

※写真は返却できませんのでご了承ください。 詳細は博物館HPまで



春のまいまい体験講座

予約
不要

- 企画展開催期間中の土・日・祝日
- 受付時間 ①10:30～11:45 ②13:30～14:45
- 参加費 200円～350円

ネコライオン ぽんぽん

毛糸を使って
ネコやライオンの
可愛いポンポンが
つくれるよ



砂 絵

まゆ玉指人形

お楽しみ工作

ネコとライオン 進化の不思議

同じネコ科といってもネコ属の「イエネコ」とヒョウ属の「ライオン」は、進化の系統図上では1千万年以上前に分岐し、ネコ科の中では最も遠い親戚にあたります。本展示では、愛らしく進化したネコと、力強く進化したライオンを比較、進化の世界をひも解きます。さらに、1千万年前に分岐したと考えられる絶滅した“共通祖先”についても、どのような動物であったか紹介します。



狭山市立博物館

http://sayama-city-museum.com

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1丁目23番地1

電話:04-2955-3804 FAX:04-2955-3811

狭山市立博物館HP



《アクセス》

- ◆西武鉄道池袋線「稲荷山公園駅」より徒歩約3分
- ◆西武鉄道新宿線「狭山市駅」西口よりバス「稲荷山公園駅」終点で下車、徒歩約3分
- ◆圏央道狭山日高インターより車で約15分 ※ご来館は公共交通機関をご利用ください。

《指定管理者》 **Actio** アクティオ株式会社